

## 2008 アジアパシフィックオープンゴルフチャンピオンシップ パナソニックオープン

2008 Asia-Pacific Open Golf Championship Panasonic Open  
大会略称：アジアパシフィック パナソニックオープン  
英文表記：Asia-Pacific Panasonic Open

### <大会実施要項>

主催：アジア太平洋ゴルフ連盟 (Asia-Pacific Golf Confederation 略称：APGC)  
松下電器産業株式会社  
財団法人日本ゴルフ協会

後援：文部科学省、大阪府、茨木市、TBS

協力：社団法人茨木カントリー倶楽部、関西ゴルフ連盟、大阪府ゴルフ協会、茨木市ゴルフ連盟、毎日放送

特別協力：社団法人日本ゴルフツアー機構、アジアンツアー

開催期日：平成20年9月25日(木)、26日(金)、27日(土)、28日(日)  
プロアマ大会 23日(火)

開催場所：茨木カントリー倶楽部 西コース  
〒567-0034 大阪府茨木市中穂積25番地 TEL:072-625-1661 FAX:072-626-8889

- ゴルフ規則 日本ゴルフ協会ゴルフ規則および本競技ローカルルールを適用する。
- プレーの条件 参加を承認された132人の競技者が本競技の正式参加者となる。  
9月25日(木) 第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー  
9月26日(金) 第2ラウンド 18ホール・ストロークプレー  
36ホールを終わり、60位タイまでの者が第3ラウンドおよび第4ラウンドに進出する。  
9月27日(土) 第3ラウンド 18ホール・ストロークプレー  
9月28日(日) 第4ラウンド 18ホール・ストロークプレー  
※ 本競技は“36ホール終了”をもって成立とする。  
※ 第2ラウンドの終了後、第3ラウンドのスタート時刻ならびに組合せが発表された後に第2ラウンドまでの競技失格者等が出て、60位タイのストローク数に変更があった場合でも第3ラウンド以降に進出する選手は追加しない。
- タイの決定 72ホールを終り1位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいて総合、アマチュア共にホールバイホールのプレーオフを行い、優勝者およびローアマチュアを決定する。  
なお、3名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外の競技者は2位タイ、ローアマチュア以外の競技者はアマチュア2位タイとする。
- 使用球の規格 (1)『公認球リストの条件・ゴルフ規則付I(c)1b』を適用する。(ゴルフ規則187ページ参照)  
(2)ラウンド中に使用する球について『ワンボール条件・ゴルフ規則付I(c)1c』を適用する。(ゴルフ規則187ページ参照)
- 使用クラブの規格 『適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付I(c)1a』を適用する。(ゴルフ規則185ページ参照)
- 移動 正規のラウンド中の移動について『ゴルフ規則付I(c)9移動』を適用する。(ゴルフ規則193ページ参照)
- 競技終了時点 競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

■ 参加資格

次のいずれかに該当するゴルファーに参加資格を付与する

- (1) 直近のノムラカップ上位10チームの各協会主催のナショナルアマ優勝者、またはその協会が推薦する者 (※1)
- (2) 直近のノムラカップ個人上位5位 (※1)
- (3) 直近のミッションヒルズ アジアパシフィックオープンアマ選手権上位5位 (※1)
- (4) 2007日本オープンゴルフ選手権競技 ローアマチュア (※1)
- (5) 2008日本アマチュアゴルフ選手権競技 優勝者 およびランナーアップ (※1)
- (6) 過去5年間のアジアツアー賞金ランキング第1位者
- (7) アジアツアートーナメント複数競技優勝者
- (8) アジアツアートーナメント優勝者 (9月21日まで)
- (9) 2007アジアツアー賞金ランキング上位の者 (既に有資格の者を除き、定数に達するまで繰り下げる)
- (10) 直近のAPGC加盟団体が主催するナショナルオープン優勝者
- (11) 2007ジャパンゴルフツアー賞金ランキング上位30位
- (12) 2008ジャパンゴルフツアートーナメント優勝者
- (13) 2007日本オープンゴルフ選手権競技上位10位
- (14) 2008サン・クロレクラシック終了時点(8/4)の2008ジャパンゴルフツアー賞金ランキング上位の者 (既に有資格の者を除き、定数に達するまで繰り下げる)
- (15) 主催者特別承認者

出場繰り上げ  
とウェイトイング

※1: 資格(1)～(5)で出場する競技者はアマチュアである場合のみ参加できる。

ジャパンゴルフツアーとアジアツアーにそれぞれ45名の出場枠が確保される。

両ツアーからの有資格者について、欠場あるいは有資格者の重複があった場合、その出場枠は各ツアーごとに参加資格(9)と(14)からそれぞれ繰り上げる。

申し込み締切日(2008年8月21日午後5時)を過ぎてから参加者数132名を満たすために出場枠が空いた場合には、参加資格(9)と(14)に基づき、各ツアーに交互に割り振ることとする(最初は参加資格(14)から)。

現地でのウェイトイングについては、別に定める「現地ウェイトイング規定」による。

■ 賞

優勝者 パナソニック杯、アジアパシフィックオープン杯

ローアマチュア パナソニック杯、アジアパシフィックオープン杯

アマチュア2位、3位 アジアパシフィックオープン銀皿

■ 賞金

総額200,000,000円(消費税を含まず)の賞金がプロフェッショナルに対し配分される。

賞金順位の内、アマチュアが取得順位に該当した場合は次位のプロフェッショナルに振当てられる。したがって賞金順位を交替する。

順位	賞金(円)	順位	賞金(円)	順位	賞金(円)	順位	賞金(円)
1	40,000,000	16	2,200,000	31	1,320,000	46	1,020,000
2	20,000,000	17	2,100,000	32	1,300,000	47	1,000,000
3	15,400,000	18	2,000,000	33	1,280,000	48	980,000
4	10,000,000	19	1,900,000	34	1,260,000	49	960,000
5	8,400,000	20	1,800,000	35	1,240,000	50	940,000
6	7,000,000	21	1,740,000	36	1,220,000	51	920,000
7	6,000,000	22	1,680,000	37	1,200,000	52	900,000
8	5,200,000	23	1,640,000	38	1,180,000	53	880,000
9	4,400,000	24	1,600,000	39	1,160,000	54	860,000
10	3,800,000	25	1,560,000	40	1,140,000	55	840,000
11	3,500,000	26	1,520,000	41	1,120,000	56	820,000
12	3,160,000	27	1,480,000	42	1,100,000	57	800,000
13	2,740,000	28	1,440,000	43	1,080,000	58	780,000
14	2,520,000	29	1,400,000	44	1,060,000	59	760,000
15	2,360,000	30	1,360,000	45	1,040,000	60	740,000

※ 72ホールを終了した61位以下の者に対して3,600,000円を均等割して配分する。ただし、720,000円を上限とする。

※ 36ホールを終了し、第3ラウンドに進出できなかった者、または第3ラウンドに進出したものの、72ホールを終了できなかった者(第3、第4ラウンドにおける失格者を含む)に対して一律60,000円を配分する。

■ 特典  
(他競技シード)

ローアマチュア 当年度日本オープン本選、翌年度日本アマチュア  
優勝者 ジャパンゴルフツアー、アジアツアーそれぞれの、その年と翌年から  
2年間シード  
上位5人 当年度日本オープン本選